

目標達成計画

作成日: 平成28年2月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員間で話し合い問題点と言う考えでなく、右の目標を目指す事になりました。	○目指す職員像 ～こんな職員になりたい…～	○「チームとして職員1人1人の頑張りを認める職員に」 ○「～がしたい…と言うご利用者の希望をかなえられる為に努力の出来る職員に」 ○「いろんな事に気づけ、考える事が出来る職員に」 ○「職員も大切な社会資源の1つである」 法人の理念を職員一人ひとりが理解し、理念を胸に励んで行きたい。理念が心にないと、いろんな事の大事な軸が崩れてしまう。 職員も人であり、ご利用者との相性もあり、チームで助けあいながらケアが出来る。	12ヶ月
1			○目指すケア ～ケア1つ1つに心を込めて…～	○「言葉や気持ちを受けとめるケアが出来る」 ○「ご利用者の”目指す姿”にむかってチームでケアが出来る」 ○「記録の大切さと知って記録が出来る。記録は、ご利用者の久米の家での歴史である」 法人の理念を土台にケアを展開していく。久米の家でよかったな～と言ってもらえるようなケアを心掛けて行く。	12ヶ月
1			○目指す事業所 ～松江1番を目指す～	○「学ぶ事が出来る事業所になる」 ○「振り返りが出来る事業所になる」 ○「いろんな引き出しのある事業所に」	12ヶ月
1			○目指す地域とのつながり ～地域とのきづな作りを～	○「気軽るに立ち寄ってもらえる関係づくり」 ○「地域の力になれる関係づくり」 ○「久米の家より地域に発信出来る事業所に」 ○「職員一人ひとりが地域の一員と言う自覚を」	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。